

第6回恵那市福祉センターあり方検討委員会 会議録

日時：令和8年2月25日（水）10時00分から

場所：恵那市消防防災センター 3階 防災研修室

-
1. 開会
 2. 委員長あいさつ
 3. 議事
 - (1) 市民からの意見募集結果について
 - (2) その他
 4. 閉会
-

出席者（14名）

欠席者（2名）

1. 開会

■事務局

おはようございます。本日は大変お忙しい中、また、足元の悪い中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日まで出席予定の方が揃いましたので、これより第6回恵那市福祉センターあり方検討委員会を開催させていただきます。まず始めに委員長よりご挨拶いただきます。

2. 委員長あいさつ

■委員長

皆様おはようございます。今日は最終回となります。昼からは、市長へ報告することとなっておりますので、どうか多大なるご発言やご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

■事務局

それでは、早速ではございますが、次第に沿って進めさせていただきます。これ以降の議事進行について、委員長よりお願いいたします。

3. 議事

■委員長

議事進行する。

- (1) 市民からの意見募集結果について事務局に説明を求める。

〔事務局から説明〕

〔修正箇所〕

P 4 恵那市福祉センターの説明文修正

P 6～7 各施設内容に階数を追加

P 26 居宅支援拠点の内容を高齢者、障がい者、子どもが対象の内容に修正

p 29 福祉センターの方向性について、施設集約の検討を追加

■委員長

ただいまの修正意見に対して、ご意見ありますでしょうか。

3階が社会福祉協議会所有というのは、登記に記載されているということか。

■事務局

その通りです。

■委員長

ご質問、ご意見ありますでしょうか。大きな変更ということではなく、事実に基づく修正ということになりますので、特にご意見も無いようなので、事務局からの修正通りとさせていただきます、報告書として本日に14時に市長へ提出することとなります。

では、最後にその他について、事務局からお願いします。

■事務局

今回まで計6回委員会を開催し、委員の皆様には検討をしていただきました。会議を通して恵那市の福祉へのご意見や思い、福祉センターの将来像や、本会議についてのご感想等を皆様からいただけたらと思います。

■委員長

現状の福祉センターというのは古くなっていますので、建て替えというのは必要な時期になっていると思っています。新しい施設に期待することとして、1つは賑わいの場です。先日岐阜市役所に隣接の図書館を訪問しました。ここは、図書館だけではなく、コンビニや喫茶店があり、美術作品の展示スペースもある。日曜日に訪問しましたが、すごく賑わっていました。それは、家族連れからお年寄り、勉強している学生等です。平日に伺ったことはあるのですが、日曜日にこれほど人が出ているのは少し驚きました。このように人が賑わう場所へきて一日ゆっくり過ごせるような場所になれば良いと考えている。本巢市に高速道路ができて、パーキングエリアに、「もとまるパーク」という施設があります。ここでは、キッチンカーが出ており、若い子ども連れの方が集まっている。屋根もあるため、雨降りでも訪れることができるようになっている。恵那市でもせっかく福祉センターを建てるのであれば、福祉だけではなくて色々な人達がそこへ集えて、自由に過ごせるようなそんな場所になると良いというのが一つ思いました。他の市町村にもあるのかもしれませんが、私が見た中での意見です。

それからもう一つは、恵那市福祉センターと各地域の福祉センターがしっかりと連携、繋がるとことが大切です。在宅福祉や在宅介護も増えていくと思います。予防として地域で色々な方々を支えていくとか、地域での出会いの場を作っていくということが基本になります。様々な地域ニーズを受け止められるよう、先ほども高齢者だけではないという修正がありましたがその通りでして、子どもから高齢者まで様々な方がそこで繋がるようなそういう場所で、そ

れがそれぞれのセンターを結ぶブランチです。中心的な施設ということでしっかり機能する建物があるというだけではなくて、中身が機能的であり I C T 等様々な情報ツールやインターネットを駆使しながら、しっかりと繋がって、市民を守る拠点になってほしいと思いました。

■ 委員

私としては、今日市長にお話しするこの内容が早く実現すると良いなと考えている。何年か先ではなくこれが早く実現して形になると良いなと。

それからもう一つは、福祉センターはやはり利用する人に高齢者が多いと思う。公共交通が充実した所にできるのが良いと思っている。防災の観点で言ったら、今の長島・大井のあたりの街中は浸水されることが考えられますので、高くて地盤がしっかりして交通の便が良い所に早めにと良いなと思っている。私は 10 年以上前に、大井の社協をやっておりまして、大井社協には事務所が昔から無い。福祉センター等を間借りしている。長島も事務所が無かったと思いますが、地域の社協が自由に使える場所ができると良いのかなと思います。

■ 委員

恵那市福祉センターが移設されるということで、僕は先ほど委員長もおっしゃいましたが、多機能的な施設として、色々な賑わいのある空間として、建設されるのが良いのではないかとすごく思っています。副委員長がおっしゃいました大井とか長島の社協の拠点を福祉センターに置いてもらうとかそういった形で使っていけば、かなり有意義な形になりますし、恵那の福祉センターはそれぞれ残りますが、恵那市全体のセンターとなるような施設としていただければと思います。現状維持となった恵那の福祉センターですが、人口が減少し、高齢化率も上がってかなり厳しい状況になっていくと思います。なので、人口減少をなるべく緩やかなもののできるような施策をそれぞれの地域コミュニティで頑張ってお考えしていく必要があると思います。岩村もその中心の地として頑張っていきたいと思っています。

■ 委員

委員会の感想について述べます。事務局の方々が見通しを持って会を運営してくれていたと思っている。無駄が無くて良かったなと思います。特に最初に年間 5 回やりますよとか、日付はいつですよとか、視察は早めにやります等見通しを示してくださったことで、最終的な見通しを持つことができました。それから会議につきましても、皆様からそれぞれのお考えで、自分たちの意見を伝えたのですが、それを良く受け止めてくださり、毎回課題を明らかにしてまとめをしたりして、次回には修正いただいた点は、会の積み上げを感じてとても良かったと思

います。

■ 委員

本当にこの会議は素晴らしい会議だったと思います。けれども、出来た時には6ページのところそれぞれの福祉センターの包括エリアが記載されていますが、副委員長の話で大井、長島のことをおっしゃっていましたが、三郷から見ると恵那の福祉センターというのは大井・長島・東野しか使えないのかなということを前にも発言しましたが、そうではなくて包括エリアが8地域となっていますので、もっと浸透できるようなPRというのを是非していただきたい。また、恵那市福祉センターは完成のみを広報等に掲載するのではなく、途中経過も掲載できると市民にも浸透するのではないかと思います。大井・長島の事務所を福祉センターに置くという話が出ましたが、他の地区も事務所は無いです。市職員が事務を行っているということですが、8地区の事務を恵那市福祉センターで実施できると良い。恵南の福祉センターも現状維持とありますが、先ほど発言のあったように人口減少が進むにつれて、現状維持ではやりきれないところが出てくると思っている。そういったところは、その都度見直しをかけていかとか縮小するか、廃止するかやっついていかないとこのままやっついていくのは難しいかなと思います。

■ 委員

もう少し、あり方検討委員会を実施していると市民の皆様にお知らせする手段がなかったのかなと思います。パブリックコメントが1件も無いというのは、この福祉センターのあり方について検討しているということを知らないということですので、完成してから知らなかった、いつの間にやったのかということになるとちょっと嫌なところもあります。市役所で色々な計画をする時もあまり周知されていないように感じる。それでパブリックコメントをやるのは無理があるのではないかと思います。新しい福祉センターが今までの福祉のあり方とは別に色々な機能を出せる方がいいのではないかと思います。特に今後は、色んな人達（多文化共生）が増えていくことも予想されますので、そういったことにも対応できるような機能を持たせるとか、楽しめる場所が必要。今は、病院の中にコンビニや本屋があるところもある。要するに、日常生活と変わらない部分を作っているということだから、福祉センターにも、コンビニであるとか本屋など取り入れていくことが、福祉のあり方ではないかなと思う。

■ 委員

福祉センターのあるべき姿ということでまとめられておりました。それで、やはり多機能的な部分はお願したい。早く実現できると良いと思います。長い目でということで記載されてお

ますが、早期の実現をお願いしたい。場所は市の中心部にあると良いと思いますが、災害の懸念もあると思います。良い場所で早期に実現できればと思います。

■ 委員

あり方検討委員会で各施設を拝見させていただきました。恵那市福祉センターの移設ということで、先ほどからお話のある、賑やかで楽しい素晴らしい施設ができると良い。恵南の福祉センターも見学させていただいて、確かに老朽化しています。設備が壊れると費用が多くなる。将来的なことを考えると、お金のかからない施設・設備を作っていただきたいと思います。岩村町は、民間の介護施設が開業し身内も利用しています。地域の福祉は、福祉センターだけがすべてではない。民間とも連携した、多機能のような素晴らしい施設ができると良い。

■ 委員

福祉センターのあり方を考えると聞いて、岩村の福祉センターが無くなってしまふのかなという心配も少しあったので参加させてもらいました。当面は恵南の福祉センターも継続することですが、人口も減ってきており今後どうしていくかは考えていかなければならないと思います。福祉センターを中心に、まちづくりの施設とも一緒になるとなど、多機能な施設が恵南の施設にもあると良い。恵那市福祉センターについては、恵那市全体の福祉の要として引っ張っていただきたいと思います。人が減っていく中で、福祉は大変だと思います。一朝一夕で出来るものではないため時間がかかる。福祉に関わっている方は本当に苦労されていると思う。そのような方々の支えにもなるような施設になればと思います。

■ 委員

今、私が危惧しているのは若者の引きこもりです。これからは、A Iが発達し、それからインターネットが発達してくると将来的に問題となってくるのは知的困窮者。知的困窮者は高齢者というわけではなく、高齢者になる前の方々が、なってくる。福祉に関係する方々は、念頭に置きまして、将来的にどうしていくかということを見ていかないと。人が集まってなんぼです。つまらない所には人が集まってきません。人が集まることで、そこにコミュニケーションができる。そしてコミュニケーションをどうやって引き上げるか検討しないと恵那市の未来はない。あり方検討委員会のこととは少し違う話をしましたが、是非皆さんにも将来起こり得ることを真剣に考えていただきたい。

■ 委員

私からは、災害時、災害前後という観点からお話させていただきます。福祉センターは福祉避難所に該当する部分かと思いますので、特に災害時の弱者の居場所というのを確立していることはありがたいと思います。災害後の話になりますが、ボランティアセンターが活動できる場所と、ボランティアの滞在できる場所の確保というのはお願いしたいと思います。復興復興にはボランティアが必要ですので、そういった拠点も必要と思います。

■ 委員

串原は現状経営が非常に厳しいということで、数年前ですと他の社協施設の利益をいただいて、経営していたという現状があり、職員の皆さんが工夫して黒字となっているという現状があります。今度中学校が山岡に統合されますが、串原の場合は、小学校の入学児童が今年から3年間0名ということになっています。中学校や小学校の児童生徒や、こども園の園児が福祉センターに慰問へ来てくれて交流をしていますが、そういったところも状況が変わるほど人口減少が進んでいます。地域のボランティアの方の会議があり、そちらも参加していますが、皆さんの協力をいただきながらなんとか施設を継続していきたいと思っています。先ほど岩村の方も言われましたが、あり方検討委員会というものを聞いた時に、ひょっとしてということが頭をよぎりました。そうならないように地域の福祉の拠点としてサロンも開催しながらやってきておりますので続いていくといいなと思います。施設の老朽化はどうしようもないため、それに対応しながら見直しをし、継続していくことが必要と思います。恵那市の場合ですと、社協が各地域で活動している。今度新しく福祉センターができるということであれば恵那市全体が利用できるようなものになれば良いと思います。

■ 委員

支部長会の会長をしております、本日の会議に先立ちまして事務局の方から資料についての説明をいただきました。今、支部長が何名かいますが、支部長全員というわけではありませんので、恵那の福祉センターですが、大井町の物だけではございませんので、なるべく広い範囲の支部長の方からご意見をいただきたいと思いました。原案が出来ましたが、問題は場所がどこになってどのような規模になるのか。福祉センターに備えるべき機能は確かにたくさんありますが、全部満足しようと思うと難しいと感じる。明智の施設は、町から少し外れている。どうしても利用者は高齢者が多いため、自分で動ける方は良いが、非常に少ないので、今は送迎を行っているような状況。夏には熱中症予防で給水の用意もしてもらっている。何でもないけどテレビを観ながらしゃべったりするような場を作れたらと考えている。

■事務局

皆様からご意見いただきまして、今回報告書をまとめあげたところですが、これがまた形になるよう早期でというお声もいただきました。早速来年度から何かしら取り組んでいくようにこちらの事務局も進めていきたいと思えます。

■事務局

皆様、大変貴重な意見をありがとうございました。今一人一人の意見を聞いて、本当に最もだなというところを実感しながらお伺いしていたところでございます。本当にこの一年間ありがとうございました。ようやく方向性ができましたので、この方向性が実現できるように、できるだけ早く進めていきたいと思えます。

■事務局

これで、本日も用意させていただきました議題が全て終了となります。これ以外に何かご意見ありましたらいかがでしょうか。

〔 意見無し 〕

4. 閉会

■副委員長

本日はお疲れ様でした。今回で締めとなります本当にお疲れ様でした。午後から委員長と私で市長へ資料を提出させていただくという予定になっております。それを持って今回の検討委員会全て終了します。このまま終わらず早期実現できるよう事務局よろしく願います。本日はありがとうございました。